

令和3年度第1回鹿児島県大学図書館協議会研修委員会 議事要旨

日 時： 令和3年5月17日（月）～6月2日（水）

方 式： メール書面会議

[参加] 11名

鹿児島大学、鹿屋体育大学、鹿児島国際大学、志學館大学、第一工科大学、
鹿児島純心女子大学、鹿児島県立短期大学、鹿児島純心女子短期大学、
鹿児島女子短期大学、第一幼児教育短期大学、鹿児島工業高等専門学校

【委員会の構成について】

委員長に鹿児島大学、副委員長に第一幼児教育短期大学、書記に鹿児島国際大学が選出され、承認された。

【議題】

1. 令和3年度活動方針及び事業計画について

(1) 研修会・講演会について

- ・新型コロナウイルス感染症の国内感染拡大の状況に鑑み、研修会・講演会とも開催見送りとすることで了承された。

(2) グループ研究会について

- ・昨年度の応募がなかったため、今年度の活動は行わないことが確認された。

(3) 県外研修の補助について

- ・「鹿児島県大学図書館協議会の県外研修への補助に関する申し合わせ」の実施期間が昨年度で満了したことに伴う見直しについて、鹿児島大学より以下の説明がなされた。
 - 予算残額が約5万5千円あること。
 - 過去の補助額は1件当たり約3～5万円であること。
- ・協議の結果、令和3年度から令和5年度の3年間を目途に引き続き運用すること、予算がなくなった際は、その年度の研修委員会で以降の運用を検討すること、併せて、「鹿児島県大学図書館協議会の県外研修への補助に関する申し合わせ」の修正を行うことが了承された。
- ・新型コロナウイルス感染症の国内感染拡大の状況を鑑み、今年度の募集は行わないことが了承された。

2. 県立図書館との連携について

- ・研修委員会において昨年度より継続審議となっている大学図書館と県立図書館との連携について協議され、以下の意見で合意した。

- ・ 県立図書館提案の鹿児島県図書館大会における「大学図書館との連携（仮称）」分科会の設置については、大学図書館が主とした分科会の設置は難しい。
- ・ 相互の情報提供や意見交換等、連携できる可能性はあるが、コロナ禍においては検討そのものが困難である。
- ・ 連携方法についての継続審議には、大学図書館、県立図書館双方を交えた協議の場を設ける必要がある。その際は、大学図書館側からは研修委員会だけではなく県大図協として審議したい。